



日に日に暖かくなって来ました～!! (暑くなる)
 平常な日々には. 100%戻らないけど. 大型連休(?)も
 あり. 気分転換(多少は?)したいですね! (気を付けながら)

春のGIレースも(ウマ娘)予想でGETさん2

夢を追いながら. 過ぎる居ります.

そろそろ. 癒しをおめて. いざ進んで?.....



平和と和平の言葉について

平和と和平はなぜ逆の表現なのでしょうか、調べました。
 「平和」は誰もが望む事だと思います、日本では古代から「和平」という漢語が使われてきましたが、「和平」というのはこの「和平」を逆さまにして作られた造語だと言われています。「和平」いうのは、戦争状態だったものがお互いに仲直りして平静な状況が訪れるという意味で使われていた言葉です。
 明治時代には西洋の文化などがたくさん日本に伝えられるようになって、その中で「peace」という英語も伝えられました。最初はこの「peace」の訳に「和平」を使おうとしましたが、戦争状態だったという前提があるから、あんまりしっくりこないという事で「和平」をひっくり返して「平らで穏やかな状態」という意味の「平和」という言葉を作りました。
 「平和」と「和平」のように、漢字の順序が異なることばのペアは、日本語にはたくさんあります。そして、そのほとんどがそれぞれ違う意味を表します。
 たとえば「材木」というのは木を一定の長さ・大きさに切った「具体的なもの」であるのに対して、「木材」は材質が「木」であるというところに焦点が置かれています。「木材からパルプを作る」とは言えますが、「材木からパルプを作る」とはふつう言いません。また「近接」というのは「すぐ近くにあること」という「状態」を示すのに対して、「接近」は「すぐ近くに行くこと」という「状態の変化」を表します。この違いは、「平和」と「和平」のペアとよく似ています。
 次のことばを逆転させるとどのように意味が違ってくるか、考えてみてください。
 「愛情・育成・移転・異変・運命・鋭気・栄光・液体・演出・王国・王女・会議・外国・会社・階段・害虫・回転・解読・外部・・・」
ネットより
 以上、MYでした。



MY



よもやまばなし

皐月：菖蒲の間

マスクがお出かけ必需品になったところに記し1年が経ちました。マスクの形もどんどん改良されていて、時の流れと日々の進化を感じます。イベントも少しずつ復活してきていて、今年のGWは少しお出かけもできそうかな??マスクと手洗いは忘れずに!!

海かけて飛べ
 雀らも
 吹流し



やっぱり
**英語は
 おもしろい**

BC1000
 ケルト人ブリテン島渡来

BC55
 カエサルブリテン島侵攻

B.C.
 0
 A.D.



図:ゲルマン民族の大移動
 アングル人サクソン人抜粋

500

古英語期
 アングル人・サクソン人
 などがブリテン島に
 定住開始

バイキングの侵略開始

1000

中英語期
 1016 デーン人
 (デンマークのバイキング)
 が国王に
 1066 フランス人が
 国王に

1399

フランスの支配終わる

1500

近代英語期
 ルネッサンス
 印刷の発明
 シェイクスピア
 アメリカの植民地化

2000

私は1967年生まれでその頃にはBeatlesが世界を席巻していた。日本語を覚えていくのと同時に、聞こえてくるカタカナ英語を自然に吸収し始めた世代だ。TVやラジオから流れるヒット曲にはキャッチーな部分に英語が使われ、ついに私が小5のとき、歌詞全編英語の曲が国民的ヒットとなる。Godiegoだ。このとき英語を歌うことの快感を覚えた。
 ところで英語は今でこそ世界語として地球人口の4分の1が使用していると言われるが、1500年前にアングロサクソンが定住し始めたブリテン島(イングランド)の一部で話されていたにすぎず、その後「古英語期」「中英語期」「近代英語期」と驚くほど強力な外からの影響をいくつも受けて今の形となり、世界に広まったということだ。